

朝見小学校だより



松阪市立朝見小学校
令和7年3月7日(金)

学校支援ボランティアの方々に支えられて

朝見小学校の教育活動は、多くの地域ボランティアの方々の支援で成り立っています。やさしさあふれるこの地域で、子どもたちはのびのびいきいき成長しています。それらボランティア活動の様子を紹介します。いつもありがとうございます。ちよいボラの募集も通年行っていますので、よろしくお願いします。

【登校指導】

子どもたちを、交通事故や不審者の危険から守るために、毎朝通学団に寄り添い登校いただいたり、道路に立って安全に横断できるように誘導していただいたりしています。



【米づくり】

地域の方々に教えていただきながら、田植えや稲刈り等を体験させていただきました。長い期間ですが、常に子どもたちに寄り添い、支援をしていただいています。



【生き物救出作戦】

地域の方々と協力し、自然豊かな朝見地区の水生物を用水路が干上がる前に「さかなのやど」へと救出しました。春、魚たちをふるさとである用水路に返します。



【図書館整備】

子どもたちが読書に親しめるよう、四季折々の部屋飾りを作っていたり、「本の読み聞かせ」を隔週水曜日に、1・2年生対象にしていたりしています。



【野菜づくり】

JA「生氣活気会(いきいきかい)」のみなさんのお世話になり、じゃがいも・さつまいも・玉ねぎを育て、収穫の楽しみを味わわせていただきました。



他にも、花いっぱい運動、昔話の伝承、防災訓練、いちごハウスの見学、まごころ給食への食材の提供等、子どもたちのために、多くの場面で支援していただいています。本当にありがとうございます。また、学校HPもご覧ください。



「楽しい学校 大すき学校」であり続けるために～学校評価～

学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。このアンケートは、今後教育活動の改善にいかすとともに、保護者のみなさまとの共通理解と連携・協力を図るために、毎年実施しているものです。この結果をもとに、「楽しい学校 大すき学校」のさらなる推進に努めてまいります。以下、3年間の変容等も踏まえ、推察されることをお伝えします。

-
- 児童及び保護者アンケートで、「学校は楽しい」「授業はよくわかる」「授業が分かり、基礎的な学力が身につけている」等、いずれも9割を超える高い数値となっています。引き続き、子どもたちが笑顔で学校生活を送り、確かな学力を身につけられるよう、子どもたちに寄り添った指導や授業改善に努めます。
 - 全ての児童が「友だちを大切にしている」と回答しています。「話を最後まで聞こうとしている」についても同様です。人の話をしっかり聞くことは、相手を大切にすることへの第一歩です。今後も、授業では子どもたち同士の対話を重視するとともに、楽しさや喜びが味わえるような学校や学年の活動を充実させていきます。
 - 児童アンケートの「自分の住んでいるところがすきだ」も高い数値です。保護者のみなさんの理解とご協力、そして探究学習や体験活動への地域のみなさんのご支援により、児童の家庭や地域への愛着や安心感につながっています。
 - 児童アンケートの「困ったときに相談できる友達や先生、家族や大人がいる」の項目、保護者アンケートの「学校は子ども一人ひとりを大切にしている」「保護者への対応に誠意があり、相談しやすい」の項目で高い数値となっています。今後も、学校の取組や姿勢を肯定的に捉えていただいている保護者のみなさまの回答を真摯に受け止め、子どもたちが安心して通える学校づくりを行ってまいります。
 - 保護者アンケートで、「学校の様子をホームページや通信等で伝えること」についてが、例年に比べ下がっています。学校教育への理解を深めていただけるよう、取り組んでまいります。
 - 児童及び保護者アンケートで、「読書」に関わる数値が例年よりやや上昇しています。読み聞かせや、朝の読書、家読（うちどく）等の取組が実を結んでいることが伺えますが、他の項目と比べると、さらに「読書活動」については課題です。今後も子どもたちが進んで読書に取り組めるよう、さらなる家庭と学校とが連携した取組が必要です。